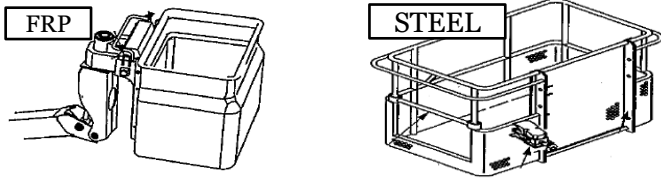
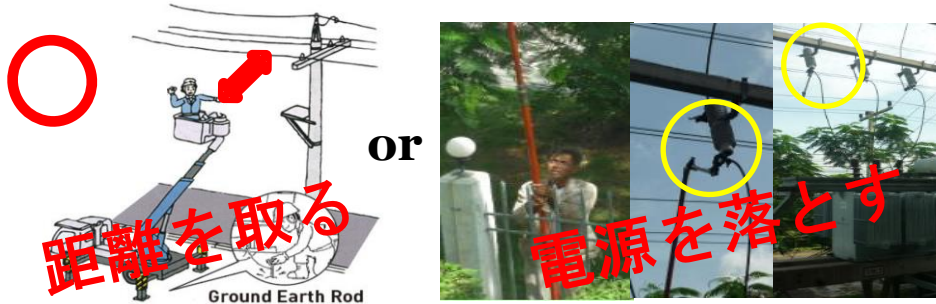


送・配電線付近の作業時の留意事項

■ FRPバケットについて



① 高所作業車にはFRPと鉄製のバケットがあります。FRPは耐電圧素材ですが、感電を完璧に防ぐわけではありません。



② そのためFRPバケットを用いても、直接電線に接触できるわけではありません。十分な距離を保つか、完璧に電源をおとして作業してください。

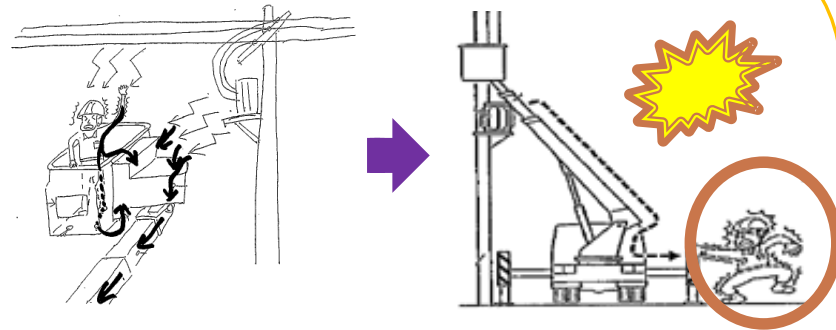


電路電圧	遠隔距離
12,000 - 69,000 V	3.05 m
115,000 V	3.20 m
230,000 V	3.90 m

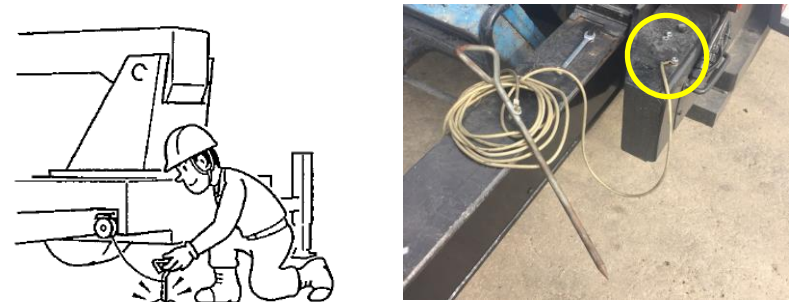
ที่มา: เว็บไซต์ของการไฟฟ้านครหลวง
(<http://www.mea.or.th/>)

③ 送電線付近は目に見えない高圧な電気が放電されており、非常に危険です。

■ アース棒について



① 高所作業車は直接電線に触れなくても、送電線に近づくことにより車体に電気が溜まります。この時に地上の人が車両に触れたときに感電する場合があります。



② アース棒を設置することにより、車体に溜まった電気を地面に放電させやすくします。

※電気工事に関し、万が一、感電事故などが起きてもトーケンは責任を負いかねます。